

📄 くらしのサポーター向け活動情報のご案内

Ⅲ くらしのサポーター交流コーナー

くらしのサポーターの近況報告やコラムなど、楽しい話題、為になる話題をこのコーナーでご紹介していきますので、情報をメールやFAX、電話などでお寄せください。



12／3アスティとくしま・消費者交流大会で

くらしのサポーター交流会実施報告



○ 啓発キャンペーン

25名が参加し、すだちくんやちっかーずとともに「悪質商法撃退」を訴え、啓発チラシ600部を配布しました。20分ほどで配布は終わりましたが、会場内を愛らしいちっかーずとともに練り歩き、「くらしのサポーター」登録も呼びかけました。ご参加の方(着ぐるみの方も！)ありがとうございました。



○ くらしのサポーター活動報告会

くらしのサポーターを代表して、加渡いつみさん、尾崎澄子さん、柏木正照さんが出演しました。加渡さんは、午前中のシンポジウムのパネリストとしても参加し、くらしのサポーターの必要性についてご発言していただきました。活動報告会では、加渡さんのインタビューにより、尾崎さんと柏木さんがご自分の活動の紹介をした他、会場の参加者にくらしのサポーターの登録や活動の拡大を呼びかけました。



くらしのサポーターコラム欄

始めがあって終わりのないもの

線分を二等分すれば分け目に当たる点がある。ところが二つに分けるとき、この点が左右のどちらに含まれるかは、点には大きさがないので長さには相違はないのだが、心理的には複雑だ。

さて、同様なものに、2006年12月31日の24時(午後12時)、2007年1月1日0時(午前0時)、は2006年なのか、2007年なのかという問題だ。この時刻を両方が含むことも、両方から除くことも出来ない。保険の支払いなどでは大切な問題だからだ。

結論は、2007年である。約束として決めてあるから。では2006年の終わりは何時なのか、再び問われる。終わりはあるだろうが、時刻を表現できない、としか表現は無理だ。

くらしのサポーター 三原茂

雄



くらしのサポーター担当者のつぶやき

消費者交流大会において、くらしのサポーター交流会が盛大に開催できたことは、ご出演、ご参加いただいた皆様のご協力の賜です。本当にありがとうございました。

12月現在の登録者数は169名です。まだまだ募集中です(2月末まで)。みなさん、登録の呼びかけもお願いします。

みなさまの活動の記録は、忘れずにくらしのサポーター活動手帳にご記入ください。